

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和5年度水文観測データ高度照査業務
業務概要	水文観測データ（降水量、水位、流量）照査の実施 1式 品質管理等検討会の運営支援 1式 データベースの運営支援 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和5年 5月15日
契約業者名	(一財) 河川情報センター
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-9-1 東副第2ビル
契約金額	31,020,000円(税込み)
予定期格	31,229,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和5年 5月16日
履行期間(至)	令和6年 5月31日
備考	

## 契約理由書

1. 業務件名 令和5年度年度水文観測データ高度照査業務

2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号

3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区麹町1-3 ニッセイ半蔵門ビル  
会社名：一般財団法人 河川情報センター  
電 話：(03)3239-8171

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、水文観測データ（雨量、水位、流量）の品質を確保するため、観測データの高度照査を行い、整備局が設置する検討会による観測データの審議に係わる運営支援を行うものである。また、整備局が所有する水系別水文水質データベースの運用について支援し、円滑で効率的な水文観測業務の実施に資するものである。

2) 業務の内容

・計画準備	1式
・資料収集整理	1式
・データ照査の実施	1式
・水文観測品質管理等検討会の運営支援	1式
・データベースの運用支援	1式
・画像解析による流量算出	1式
・報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を18者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、及び特定テーマの「水文観測データ（雨量、水位、流量）の高度照査（AQC、MQC）を実施するにあたって標準照査段階を含めた照査レベルの向上方策について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける業務実績が十分に示されており、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

河川部 河川環境課長